

しほろ 役場だより

発行・編集

士幌町役場
総務企画課広報広聴担当
〒080-1200
河東郡士幌町字
士幌225番地
詳しくはそれぞれの担当
へお問い合わせください

総務企画課

国保病院職員募集

町では、次により職員を募集します。

- 職種 臨床検査技師
- 募集人員 1名
- 勤務場所 士幌町国保病院
- 勤務時間 8時30分～17時15分
- 採用時期 平成25年4月1日から
- 応募方法 写真を貼った履歴書に臨床検査技師資格免許の写しを添えて、2月28日(木)17時まで担当へ持参または郵送(必着)してください。
- 提出先 〒080-1200 河東郡士幌町字士幌225番地 士幌町役場 総務企画課総務グループ 職員厚生担当宛
- 選考方法 面接試験
- ※詳細については、担当にお問い合わせください。
- ※待遇は町職員の基準によって決定します。
- ※面接試験の日程は応募締切後、応募者本人に通知します。

担当 総務グループ(役場庁舎2階 総務企画課直通5⑤5211)

町民課

国保税、後期高齢者医療保険料および介護保険料第6期の納期

国民健康保険税、後期高齢者医療保険料および介護保険料の普通徴収第6期の納期限は2月28日です。各金融機関でお早めに納付されますようお願いいたします。

保健福祉課

士幌町臨時福祉灯油購入助成事業について

灯油価格の高騰と記録的寒さに伴い、一定所得以下の世帯の経済的負担の軽減を図るため、町内業者協力のもと灯油購入費の一部を灯油引換券で助成します。

担当 税務収納グループ(役場庁舎1階 町民課直通5⑤5214)

担の軽減を図るため、町内業者協力のもと灯油購入費の一部を灯油引換券で助成します。

●対象世帯

▽基準日 平成25年2月1日

▽要件 次のとおり

士幌町に在住し住民基本台帳に登録されている方であって被生活保護世帯または市町村民税非課税世帯であり、次のいずれかに該当する世帯

① 65歳以上の高齢者のみで構成される世帯

② 身体障害者手帳1級または2級を所持している方のいる世帯

③ 療育手帳Aを所持している方のいる世帯

④ 精神保健福祉手帳を所持している方のいる世帯

⑤ 在宅で要介護度4または5の方を介護している世帯

⑥ 児童扶養手当の受給資格のある世帯

*ただし、特別養護老人ホームおよびケアハウス等の社会福祉施設等に入所している方は対象となりません。

●申請に必要なもの 申請書・印鑑(シヤチハタ不可)・他市町村から転入し、平成24年1月1日に士幌町に住居登録がなかった方は非課税世帯であることを証明するもの

●申請受付場所 総合福祉センター窓口・役場町民課窓口・中士幌分遣所

●申請期限 3月15日(金)まで

●助成方法 1世帯あたり1000リッター分の灯油引換券を交付

※灯油引換券の使用期限は、平成25年3月31日までとなっております。

●灯油引換券取扱業者 キング商会

株式会社、士幌町農業協同組合、士幌石炭販売株式会社
担当 福祉保険グループ(総合福祉センター内 保健福祉課直通5⑤2006)

後期高齢者健診

町では、北海道後期高齢者医療広域連合より委託を受け、後期高齢者医療加入者を対象に健康診査を実施します。対象項目をご確認のうえ、申し込みください。

この健診は、生活習慣病の早期発見に加え、介護予防の重要性から「介護予防に関する基本チェックリスト」を同時に実施します。

●対象 後期高齢者医療加入の町民

※ただし、この健診の必要性のない方は次のとおりです。

① 病院または診療所に6カ月以上継続して入院している方

② 特別養護老人ホーム・介護老人保健施設・特定施設(ケアハウス)・養護老人ホーム・障害者支援施設等に入所または入居されている方

③ 特定健康診査または特定健康診査に相当する健康診断を、今年度内に既に受診された方

●健診内容 身体計測・血圧測定・診察・血液検査・尿検査・眼底・心電図検査

●健診機関 士幌町国保病院

●実施日 申し込み時に国保病院に確認してください。

●健診結果の事後指導 判定日に個別指導を実施します。

●健診料金 500円

●申し込み 国保病院(5⑤2106)

担当 健康介護グループ(総合福祉センター内 地域包括支援センター5⑤218)

8)

介護予防講演会 「ひざ・腰を 守る！鍛える！」

生活をしよう！

町では介護予防を目的とした講演会「ひざ・腰を守る！鍛える！生活をしよう！」を開催します。

ひざ痛や腰痛を予防する生活方法などを自宅でできるストレッチも交えて講演します。この機会に、ぜひ参加してみませんか。

●日時 3月6日(水)
13時30分～15時

●場所 町民保健センター

●講師 北斗病院 理学療法科
理学療法士 青木 美佳氏

●内容 ひざ痛、腰痛予防に関する講話、軽体操など

●対象 65歳以上の町民で介護保険サービス未利用の方

●持ち物 飲料水・タオル
※動きやすい服装で参加してください。

●定員 30名程度(申し込み多数の場合は、運動の機会が少ない方を優先しますのでご了承ください)

●料金 無料

●申し込み 2月25日(月)までに担当へ申し込みください。

●担当 健康介護グループ(総合福祉センター)内 地域包括支援センター5⑤218

認知症サポーター養成講座

認知症サポーターとは、住民の方が認知症について理解を深め、患者や家族を地域ぐるみで支援しようとして、厚生労働省が「認知症サポーター100万人キヤラバン」事業で育成を呼び掛けているもので、講座を受講

することで、認知症サポーターに認定されます。

今回は、介護を語る「小菊の会」の会員による介護家族の体験談や、士幌町国保病院大川院長による物忘れ外来といった内容も含めて養成講座を行います。この機会に認知症について理解を深めてみませんか。

※認知症サポーターの養成は、認知症についての知識を普及し優しい地域づくりが目的ですので、サポーターに認定された方に何かの役割をお願いすることはありません。

●日時 2月26日(火)
14時～15時30分

●場所 士幌町総合福祉センター

●講師 士幌町国民健康保険病院
院長 大川 晃氏

●内容 介護を語る「小菊の会」会員▽地域包括支援センター職員講話、認知症の基礎知識に関する忘れ外来、認知症サポーターについての講話など

※受講者には、サポーターの証であるオレンジリングを配布します。

●対象 一般町民(30名)

●定員 になり次第、締め切ります。

●参加料 無料

●申し込み 担当までご連絡ください。

●担当 健康介護グループ(総合福祉センター)内 地域包括支援センター5⑤218

8)

子ども課

学童保育所指導員募集

町では、平成25年度開設する学童保育所の指導員を募集します。

●募集人員 若干名

●勤務場所 町内で開設する学童保育所

●募集対象 町内に住所を有し、留守家庭児童の育成指導について熱意を持つ方

※経験者、保育士、教員免許を有している方を優先します。

●応募方法 写真を貼った履歴書に資格免許の写しを添えて2月25日(月)までに担当へ持参または郵送(必着)してください。

●提出先 士幌町認定こども園(〒080-1211河東郡士幌町字士幌西1線172番地)

※詳細については、担当にお問い合わせください。

※賃金は、町臨時職員の基準によって決定します。

●担当 子育て支援係(士幌町認定こども園)内 子ども課5⑤2364)

教育課

教育委員会傍聴のご案内

定例教育委員会が次の日程で開催されますので、傍聴を希望される方はお越しください。ようご案内いたします。

●日時 2月26日(火) 13時30分

●場所 士幌町総合研修センター
●担当 学校教育グループ(総合研修センター)内 教育課直通5⑤4732)

蔵書点検のため 図書館を休館します

図書館を休館します

本の点検・整理のため、次の期間を休館いたします。次の期間期間中、返却の本はブックポストへ入れてください。

●休館日 3月1日(金)～7日(木)
●担当 したしみ図書館(総合研修センター)内 教育課直通5⑤4733)

「士幌町子どもの読書活動推進委員」募集

「士幌町子どもの読書活動推進計画」の具体化を図り、子どもの読書活動を活発にしたり、豊かにするための支援を行っていただける方を募集します。

●応募できる方

▽町内に居住している方
▽年2回程度開催する会議に出席できる方

●公募する委員数 2名

●応募方法 3月21日(木)までに担当へ電話で申し込みください。(応募者多数の場合は抽選で決定します)

●任期 2年

●担当 したしみ図書館(総合研修センター)内 教育課直通5⑤4733)

農業委員会

農業者年金相談会

士幌町農業者年金協議会では、次のとおり相談会を開催します。

●開催日 2月19日(火)
【新規加入相談】

○時間 10時30分から1時間程度

○場所 役場庁舎2階小会議室

○対象者 農業に従事している、新規加入を検討されている方。特に後継者夫婦または、農業者年金制度に関心のある方。

○その他 参加申し込みは不要ですが、制度を理解しやすくするために資料を事前送付します。

で担当まで申し出願します。
【年金受給予定者相談】

○時間 13時30分から1時間程度
 ○場所 コミセン2階
 多目的作業室

○対象者 農業者年金の受給を予定されている方。特に経営移譲をご検討の方。

○その他 受給相談会終了後、ご希望の方には、個別の受給相談を行います。相談者多数の場合は、待ち時間が生じますので、ご了承ください。

担当 振興係(コミセン1階 農業委員会 直通5⑤5219)

その他各団体から

臨時職員(一般事務)募集

士幌町社会福祉協議会では、次により臨時職員を募集します。

●職種 一般事務(現場業務もあり) ます。パソコン使用可)

●募集人員 1名

●勤務場所 士幌町社会福祉協議会

●勤務時間 8時30分～17時15分

●採用時期 平成25年4月から6ヵ月(勤務状況により6ヵ月の延長あり。最大1年)

●応募方法 写真を貼った履歴書を2月28日(木)17時まで持参または郵送(必着)してください。

●提出先 〒080-1214 河東郡士幌町字士幌西2線167番地 士幌町総合福祉センター内 士幌町社会福祉協議会

●選考方法 面接試験

※賃金は「士幌町社会福祉協議会臨時職員の就業に関する規定」によって決定します。

※面接試験の日程は応募締切後、応募者本人に通知します。

募集者本人に通知します。
問い合わせ 士幌町社会福祉協議会 (総合福祉センター内 5⑤2008)

障がい者就労支援 ネットワークセミナー

障がいのある方の就労や雇用に関する心のある方を対象に、個別相談会と勉強会を開催します。「働きたいけど、どこに相談したらよいか分からない」、「これから雇用したい」などの相談や地域情報の意見交換会も行いますので、多くの方の参加をお待ちしています。

●開催日 2月27日(水)

●場所 士幌町総合福祉センター

●内容

▽相談会 11時～13時30分

▽就労セミナー 13時30分～14時40分

▽意見交換会 14時40分～15時

●主催 十勝障がい者就業・生活支援センター(帯広市西6条南6丁目3-3 ソネビル2階)

●申し込み 2月26日(火)までに主催者に電話またはFAXにて申し込みください。

●問い合わせ 十勝障がい者就業・生活支援センター 50155・24・898 (FAXも同)

北海道障害者職業能力開発校入校生追加募集

平成24年10月31日付けで掲載しました、平成25年度国立北海道障害者職業能力開発校の入校生募集について、応募者が定員に満たないため、4月19日まで追加募集をしています。詳しくは、当校または最寄りの公共職業安定所までお問い合わせください。

お問い合わせ 北海道障害者職業能力開発校(砂川市焼山60番地 50125・52・2774 FAX0125・52・9177)

落水雪による事故を防止しましょう

屋根からの降雪による事故や屋根の雪下ろし作業中の転落事故、除雪機での作業中の事故が多発する時期です。これらの事故を防ぐため、次のことを守りましょう。

- ▼屋根の雪や氷柱を早目に降ろしましょう。
- ▼危険な軒下を歩かないようにしましょう。
- ▼子どもたちを落水雪の危険がある場所では遊ばせないようにしましょう。

英会話サークル会員募集

☆スローガン Lets have fun! (楽しみましょう)
 英語に興味のある方(実力を問わず)を募集しています。

●活動場所 総合研修センター
 ●時間 19時30分～20時30分
 ※2月は28日(木)を予定しています。

●講師 ウイリアム・ストレイリ(町ALIT)

問い合わせ 英会話サークル代表 三木正美 5⑤3859

然別演習場射撃訓練などの実施日程

2月後半

●実弾射撃を伴う訓練

内 容	日 時
小火器射撃	午前4時～午後7時
爆破等	午前8時30分～午後4時30分
	17日、19日、22日、25日、26日

●空包射撃(化学火工品を含む)を伴う訓練

内 容	日 時
早期訓練	午前0時～午前8時
昼間訓練	午前8時～午後5時
夜間訓練	午後5時～午前0時
	16日、19日、26日、28日

●飛行訓練

内 容	日 時
早期訓練	午前0時～午前8時
昼間訓練	午前8時～午後5時
夜間訓練	午後5時～午前0時
	16日、20日、25日、28日

環境ニュース(土幌町環境マネジメントシステム)

～環境に優しい土幌町を目指して～

ここでは役場で行っている環境マネジメントシステムの内容や取り組みについて紹介します。
今回は、平成24年12月27日に行われた平成24年度判定委員会において、「環境自治体スタンダード(LAS-E)第1ステージ・第3ステップ」の合格判定をいただきましたので報告します。

2012年12月27日

土幌町長 小林康雄 殿

LAS-E判定委員会

LAS-E判定結果について

1. 申請自治体 北海道士幌町
2. 申請類型区分 第1ステージ・第3ステップ
3. 合否判定結果 LAS-E判定委員会において、上記類型区分において規格に準拠しているかどうかを討議した結果、貴自治体の取り組みを次のように判定しました。

合 格

以下所見

〈全般的な事項〉

土幌町の環境に関する取り組みがLAS-E第1ステージ・第3ステップの規格に準拠しているか、また監査チームが適正に監査を行っているかについて討議した結果、合格と判定しました。

行政のみならず、学校や公共施設を中心に住民を巻き込みながら、町一丸となって環境活動を深めている様子が窺えます。

〈エネルギー使用量削減目標について〉

独自目標の設定に際して、委員の意見を反映して事務局案を変更した数値を目標に据えるなど、住民参加の目標審議組織がきちんと機能していることは評価できます。

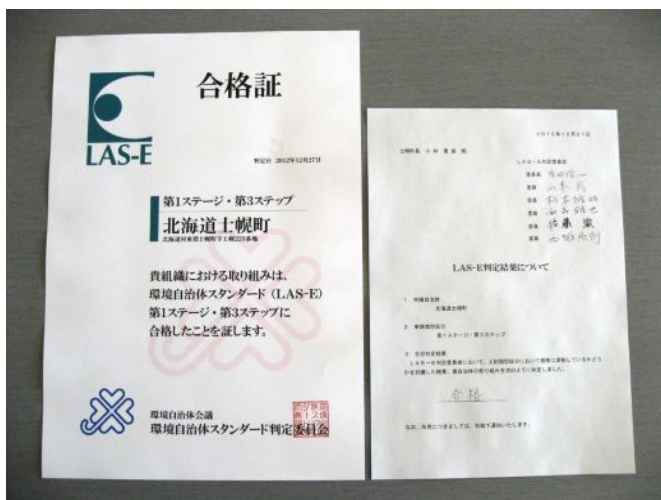
一方で、節電の工夫など日常の環境配慮が定着し、エネルギー使用量を総量として削減することが現実的に難しくなっています。また、施設・設備が更新されていくなかで、こうした状況の変化を踏まえた目標を設定する必要があります。

総量削減の目標だけではなく、業務量や施設利用者数あたりの環境負荷を減らす目標を立てる、再生可能エネルギーによる代替量を含むなど、一歩踏み込んだ目標の立て方ができると良いでしょう。

〈今後について〉

環境自治体会議が主導する「おひさまエネルギー助け合いファンド」に参加し、北海道にありながらポテンシャルが高い太陽光発電の普及を進めようとしていることは、地域の強みを活かしたエネルギー戦略のモデルを示すものとして大いに期待できます。再生可能エネルギー導入計画などを作り、積極的にかつ大胆に展開していただけると良いと思います。

判定結果・所見より抜粋



← 合格証・LAS-E判定結果通知

第2ステージでは地域全体を対象とするものとなり、施設を利用される住民の皆様にも一層のご理解とご協力をお願いいたします。
町全体での協働の取り組みにより環境への配慮をする環境自治体を目指しています。



環境自治体スタンダード
第1ステージ第3ステップ合格